

あいち国際 女性映画祭2009



9月2^水・6^日

会場 ウィルあいち
全23作品上映

- チケット引換券 600円 (5枚以上)
- 前売券 800円 (共催市会場600円)
- 当日券 1000円

ウィルあいち、松坂屋プレイガイド、
今池ガスビルプレイガイド、
愛知芸術文化センタープレイガイド、
チケットぴあ、ローソン、開催市で販売。



Aichi International
Women's Film Festival
2009 9/2^W-6^S

9/2(水)-6(日) 会場 ウィルあいち 全23作品上映

9/5(土) 会場 田原市「飛べ、ペンギン」・北名古屋「チベットの音調」・弥富市「今、このままがいい」

9/6(日) 会場 瀬戸市「今、このままがいい」・小牧市「エスケープ」

主催／財団法人あいち男女共同参画財団、あいち国際女性映画祭2009運営委員会 共催／瀬戸市、小牧市、田原市、北名古屋市、弥富市 助成／愛知県、芸術文化振興基金、財団法人東海テレビ国際基金 認定／社団法人企業メセナ協議会 後援／外務省、名古屋市、愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、名古屋米国領事館名古屋アメリカンセンター、ブリティッシュ・カウンシル、在日イタリア大使館、イラン・イスラム共和国大使館、オランダ王国大使館、カナダ大使館、駐日韓国大使館 韓国文化院、中華人民共和国大使館、デンマーク王国大使館、在大阪・神戸ドイツ連邦共和国領事館、フィリピン共和国大使館、フランス大使館、ベルギー王国大使館、愛知県女性団体連盟、社団法人外国映画輸入配給協会、協同組合日本映画監督協会、社団法人日本映画製作者連盟、社団法人中部経済連合会、名古屋商工会議所(一部申請中) 協賛／愛知県興行協会、愛知県共済生活協同組合、愛知県国民健康保険団体連合会、株式会社アメ横ビル、岡谷鋼機株式会社、株式会社コングレ、株式会社サンゲツ、株式会社スギ薬局、株式会社スズケン、トヨタ自動車株式会社、豊田通商株式会社、中北薬品株式会社、株式会社名古屋観光ホテル、日本航空、日本メナード株式会社、株式会社パロマ 連携協力／愛知県聴覚障害者協会、視覚障害者の情報環境を考える会、財団法人名古屋観光コンベンションビューロー、福岡市総合図書館、アジアフォーカス福岡国際映画祭実行委員会

お問い合わせ：あいち国際女性映画祭事務局 TEL052-962-2520 ※休館日：月曜日(祝日の場合は翌日も休館)・祝日



財団法人 あいち男女共同参画財団

あいち国際女性映画祭2009

Aichi International Women's Film Festival 2009

上映作品 観客賞エントリー作品16本(日本初公開・愛知初公開)

今、このまが いい

9月2日(水) 10:00/ウィルホール
9月3日(木) 18:30/大会議室
9月5日(土) 13:30/弥富市
9月6日(日) 13:30/瀬戸市

日本初公開 監督来場予定



英題:SISTERS ON THE ROAD
韓国/2008年/90分
監督:フ・ジョン

母親の葬儀の後、妹ミョンウン(シン・ミナ)は、異父姉妹の姉ミョンジュ(コン・ヒョジン)に幼い頃に自分を捨てた父親を探す旅を持ち掛ける。性格も暮らしぶりも対照的な2人が、旅の途中、たびたび衝突を重ねながらも、過ぎ去りし日々を共有し、父親の秘密に満ちた不可解な人生をひも解いていく。

イメルダ

9月2日(水) 19:00/大会議室

日本初公開



©Cinediaz Inc. All Rights Reserved.

英題:IMELDA
フィリピン・アメリカ/2004年/103分
監督:ラモーナ・ディアス
配給:(株)ユナイテッドエンタテインメント
2004サンダンス映画祭キュメンタリー部門最優秀撮影賞

21年間、故マルコス元フィリピン大統領のファーストレディとして政治を操り、贅の限りを尽くした女帝イメルダ夫人。その人生を語ることに承諾した初めての作品にも関わらず本人が上映中止を訴えた。今年80歳を迎える本人のオリジナルインタビューと当時の映像などを交えて描くドキュメンタリー。

星の国から孫ふたり

～「自閉症」児の贈りもの～

9月2日(水) 14:00/ウィルホール

日本初公開 監督来場予定



©バオ

日本/2009年/95分
監督:横坪羅鶴子
配給:企画制作バオ(有)

作家太田弓子(馬淵晴子)は、夫が逝き自分一人の人生を満喫していたが、娘の陽子が夫の赴任先アメリカから帰国してきて生活が一変。陽子の2人の子どもは「自閉症」だった。星の国から来たような孫たちとコミュニケーション獲得のためのババの奮闘記。笑いあり涙あり、夢のある愛ある世界へご案内します。

チベットの音調

9月3日(木) 10:00/ウィルホール
9月6日(日) 10:00/大会議室
9月5日(土) 13:00/北名古屋

日本初公開

監督来場予定



英題:GANGLAMEDO
中国/2008年/93分
監督:ダイ・ウェイ

突然声を失った歌手アン・イーは、夢に導かれてチベットの湖に向かう。チベット人のアジャと恋に落ち、共に旅を続けるが、アジャは夢を実現させるため町に戻ることに。不思議な運命の巡り合わせにより、60年前の悲恋が明らかになる。チベットを舞台に繰り広げられる、壮大なラブストーリー。

ドゥーニャ&デージー(原題)

9月2日(水) 19:00/ウィルホール

愛知初公開



©2007 DUNYA & DESIE DE FILM CV

英題:DUNYA & DESIE
オランダ・ベルギー/2008年/102分
監督:ダナ・ネチュシュタン
配給:ワコナ・グアバ・グアバ

アムステルダムに暮らす2人の女の子。敬虔なイスラム教徒の家庭に育ったドゥーニャは親の決めた見合いのため父母の故郷モロッコを訪れる。一方、自由奔放なオランダ娘デージーもモロッコへ父親探しの旅に出る。合流した2人は旅の中で大人への道を歩き始める。新進女性監督の心温まるロードムービー。

エスケープ

9月3日(木) 14:00/ウィルホール
9月5日(土) 14:00/大会議室
9月6日(日) 13:30/小牧市

日本初公開

監督来場予定



英題:THE ESCAPE
デンマーク/2008年/114分
監督:カトリネ・ヴィンフェルド

デンマーク人の女性ジャーナリスト、リケは、アフガニスタンでタリバンに誘拐され、人質となる。リケの命が日に日に消耗する中、タリバン青年兵ナジールの手助けで脱出に成功する。が、無事帰国して時の人となったリケの元に突然ナジールが現れる。戦争・難民問題を扱った緊迫の社会派ドラマ。

飛べ、ペンギン

9月2日(水) 14:00/大会議室
9月6日(日) 14:00/ウィルホール
9月5日(土) 13:00/田原市

日本初公開 監督来場予定



英題:FLY PENGUIN
韓国/2009年/110分
監督:イム・スル

四話のオムニバス。第1話。小2のスンユンは教育熱心な母親(ムン・ソリ)に毎日せきたてられて勉強している。第2話。母親が勤務する会社にベジタリアンの男性が入社してくる。加熱する教育問題や偏見、熟年離婚など韓国の日常に2008観客賞受賞の監督が切り込む。当映画祭でインターナショナルプレミア!

つぶより花舞台

9月3日(木) 14:00/大会議室

愛知初公開

監督来場予定



日本/2008年/78分
監督:鶴エマ

2007年シニアのアマチュア劇団かんじゅく座が旗揚げした。元銀行員、元教師、主婦など集まった14人は、ほとんどが演劇未経験者。動機も様々な還暦過ぎの14人が、初舞台を目指して練習を始めた。ほんの少し、勇気があれば60歳はまだまだこれから!と思わせる7か月の奮闘のドキュメンタリー。

1996年から始まったあいち国際女性映画祭は、中部圏唯一の国際映画祭として、
 回を重ねるごとに大きな声援をいただき、今年で14回目を迎えることができました。
 この映画祭は、男女共同参画社会の実現に向けて、女性を取り巻く諸問題や生き方など様々なテーマの作品を上映し、
 皆様の心に直接訴えかけるとともに、ゲストトークなどを通じて社会のあり方について考えていただくことをねらいとしています。
 ぜひ、女性監督たちの創り出す世界をご覧ください。

※ゲストは、やむを得ない事情により変更する場合があります。

🍷 生きていく日々

9月4日(金) 10:00/ウィルホール

愛知初公開



©2008 Mega-Vision Pictures Limited

英題: THE WAY WE ARE
 香港・中国/2007年/90分
 監督: アン・ホイ
 協力: 福岡市総合図書館、アジアフォーカス
 福岡国際映画祭実行委員会

香港郊外のニュータウン、天水圍に暮らすクワイと高校生の息子ガーオンのありふれた日常を淡々と描く。一人暮らしの高齢女性と知り合い、何かと気づかうクワイ。いつしか彼らは新しい家族のようになっていく…。アジアの女性監督のバイオニア、アン・ホイ監督の内外の賞賛を集めた心あたたま作品。

🍷 空とコムローイ ～タイ、コンティップ村の子どもたち～

9月4日(金) 14:00/大会議室

愛知初公開

監督来場予定



©2008 Tristellofilms

日本/2008年/90分
 監督: 三浦淳子
 配給: トリステロ・フィルムズ

タイ最北端メーサイにある少数民族アカ族の子ども達のための施設「コンティップ村」では、イタリア人のベンサ神父に支えられ子ども達が助け合って、タイの社会で働けるように勉強をしている。母をエイズで亡くし周りの人々に助けられて成長する少女など、村の人々を7年間追いつけたドキュメンタリー。

🍷 とらわれの水

9月4日(金) 14:00/ウィルホール

愛知初公開



英題: WATER
 カナダ・インド/2005年/117分
 監督: ディーパ・メータ
 協力: 福岡市総合図書館、アジアフォーカス
 福岡国際映画祭実行委員会
 2007年国アカデミー賞外国語映画賞/ミネート

1938年、幼児婚が認められていた時代のインド。8歳にして夫と死別した少女チュイアは、未亡人の収容施設に連れられてくる。楽しみはカリヤニと街へ出かけること。美しいカリヤニは青年ナラヤンと恋に落ち2人は結婚を決意する。人々の過酷な運命と絶望の向こうに希望は見えるのか。

🍷 ブライアンと仲間たち パーラメント・スクエアSW1

9月4日(金) 18:30/大会議室

愛知初公開

監督来場予定



©Paul Wright

イギリス・日本/2009年/97分
 監督: 早川由美子

ロンドンの国会議事堂前の広場にテントを張り、8年以上も1日も休むことなく反戦活動が続けるブライアン・ホウ。世界中の支持者からメッセージが寄せられ、共にテントを張って抗議活動をするサポーターも現れた。ユーモアあふれる精神で、政府や警察に果敢に対抗する彼らを追ったドキュメンタリー。

🍷 私を撮って

9月4日(金) 19:00/ウィルホール

愛知初公開



英題: GOOD MORNING HEARTACHE
 イタリア/2008年/93分
 監督: アンナ・ネグリ
 提供: (株) オンリー・ハーツ

ドキュメンタリー作家の2人組は、なけなしの金を使って雇用の不安定さをテーマに友人の俳優ジョヴァンニと映像編集者の妻ルチアを撮ることに。だが、のっけから夫は「一人になりたい」と、妻子を残して家を飛び出す。夫婦の揺れる心と行動を追って撮影は予期せぬ方向へ。現代のイタリアを軽妙に描く。

🍷 赤い点

9月5日(土) 10:00/ウィルホール

日本初公開

ゲスト来場予定



ドイツ・日本/2008年/82分
 監督: 宮山麻里枝
 ドイツ映画新人奨励賞 2008 (撮影・音楽・編集)
 2008バリエル映画賞新人プロデューサー部門

東京で学生生活を送る亜紀は、ある日帰省した実家の押し入れで、古い小包を見つける。その中には、古いカメラに残された若い家族の幸せそうな写真や手紙、そして赤い点が記されたドイツの地図が。その赤い点は、幼い亜紀の人生の分岐点だった。封印された過去を追って、亜紀は独りドイツへ旅立つ。

🍷 あした天気になる? ～発達障がいのある人たちの生活記録～

9月4日(金) 10:00/大会議室

愛知初公開

監督来場予定



©ピース・クリエイト

日本/2009年/85分
 監督: 宮崎信恵
 配給: ピース・クリエイト(有)

福岡県にある知的障がいの者の施設には精神発達に「おくれ」のある人たち30人が暮らしている。そこで生活する人々と彼らの障がいの特性をよく理解して日常に寄り添う職員の姿を描く。2006観客賞受賞の監督が、能力や効率が優先され格差が行進していく今日の社会のありようをも問いかけるドキュメンタリー。

🍷 台湾人生

9月5日(土) 10:00/大会議室

愛知初公開

監督来場予定



©台湾人生2009

日本/2008年/81分
 監督: 酒井充子
 配給: 太秦

1895年(明治28年)から51年間、日本の統治下にあった台湾。激動の歴史に翻弄されながらも、力強く歩んできた日本語世代の人たち。台湾東部の花蓮県、台北、高雄、基隆そして日本と舞台を移しながら5人の人生をインタビューで振り返る。日本統治下の台湾を知らない監督が取材を重ねて撮ったドキュメンタリー。

愛知県興行協会協賛特別企画

日本映画名作シリーズ

愛知県興行協会の協賛により日本映画の名作を特別上映。

女性サービスデー

愛知県興行協会加盟の映画館では、映画祭にあわせて「女性サービスデー」を実施予定！
女性に限り割引料金1,000円で入場できます。（一部作品除く）
開催期間は8月に映画祭HP等でお知らせします。



協賛特別企画
**女性
サービスデー**

女性に限り
割引入場料金
1,000円

Aichi International
Women's Film Festival 2009

日本映画名作

※ゲストは、やむを得ない事情により変更する場合があります。

女のみづうみ

9月2日(水) 10:00/大会議室

監督:岡田茉莉子さん来場予定



©1966松竹株式会社

日本/1966年/98分
監督:吉田喜重
配給:松竹

不倫相手に撮らせた、裸体写真のネガを奪われた人妻(岡田茉莉子)。それ以来、見知らぬ男からの脅迫が始まる。「写真の女」に恋した、その男(露口茂)と出会った人妻に、やがて新たな感情が生まれる。川端康成の小説を大胆に脚色、虚像と実像に翻弄される人間の心象を、美しい映像で綴った作品。

ぐるりのこと。

9月5日(土) 14:00/ウィルホール

監督来場予定



©2008「ぐるりのこと。」プロデューサーズ

日本/2008年/140分
監督:橋口亮輔
配給:ビクター・エント

時代が激変した90年代初頭。しっかり者の妻桐子(木村多江)とどろしない法廷画家のカナオ(リリー・フランキー)。初めての子どもをなくした悲しみから、翔子は少しずつ心を病んでいく。困難に直面しても、決して離れずに生きていく夫婦の10年の軌跡と希望を描いたラブストーリー。

おくりびと

9月3日(木) 18:30/ウィルホール



©2008 映画「おくりびと」製作委員会

日本/2008年/130分
監督:滝田洋二郎
配給:松竹
2009米国アカデミー賞外国語映画賞

大悟(本木雅弘)は、社長の佐々木(山崎努)から思いもよらない業務内容を告げられる。それは遺体を棺に納める仕事だった。戸惑いながらも、妻の美香(広末涼子)には冠婚葬祭関係の仕事と偽り、納棺師の見習いとして働き出す。そこには、様々な境遇のお別れが待っていた。国内外で各賞を受賞した感動作。

つみきのいえ

9月5日(土) 19:00/大会議室



©ROBOT

日本/2008年/12分
監督:加藤久仁生
配給:(株)ロボット
2009米国アカデミー賞短編アニメーション賞

海の中の「積み木」のような家で一人暮らす老人。海に落としたパイプを拾うため、下へ下へと潜りながら、各階に刻まれた家族の思い出にめぐりあう。※この他にいくつかの短編アニメーション作品を同時上映します(全体45分程度)。上映作品は、後日、決まり次第、映画祭ホームページでお知らせします。

羅生門 デジタル完全版

9月3日(木) 10:00/大会議室



©角川映画

日本/1950年/88分
監督:黒澤明
1951ヴェネツィア国際映画祭金獅子賞
1952米国アカデミー賞外国語映画賞

平安時代、土砂降りの羅生門の下で男(志村喬)が語りだす。「これほど不思議なことはない」と。盗賊の多襄丸(三船敏郎)が武士(森雅之)と妻(京マチ子)を襲い、その後武士は死んでしまうのだが、事件を語る3人の証言は全く異なっていた。「世界のクロサワ」を世に知らしめた記念碑的傑作。

木村大作監督 来場&特別上映

9月6日(日) 10:00/ウィルホール

※日本語字幕付、シーン・ボイスガイド付



長年にわたって最前線で活躍し続けている日本映画界を代表するカメラマン、木村大作氏をゲストとして迎え、同氏の手がけた作品を特別上映します。上映作品は、8月15日(土)に映画祭ホームページで発表します。ご期待ください。

子供の情景

9月5日(土) 19:00/ウィルホール



英題:BUDDHA COLLAPSED OUT OF SHAME
イラン/フランス/2007年/81分
監督:ハナ・マフマルバフ
配給:ムヴィオラ、カプエグループ
2007サンセバスチャン映画祭審査員賞
2008ベルリン映画祭クリスタル・ベア賞

破壊された仏像が今も瓦礫となって残るパーミヤン。6歳の少女バクタイは念願のノートをやっと手に入れ、学校に向かう。だが、途中で少年たちがタリバンを真似た戦争ごっこで彼女を怖がらせる。イラン映画界の新星が描く少女の小さな冒険は、見るものの胸に戦争の悲劇を強く訴えかける。各国映画祭で絶賛。

あなたが選ぶ「観客賞」「愛知県興行協会賞」

この2つの賞は、映画をご覧になった皆さんの「良かった」「感動した」などの声がそのまま映画の評価となる賞です。高い評価を得た2作品に「観客賞」と「愛知県興行協会賞」が贈られます。

エントリー作品

映画のタイトルの前に(エ)マークがついている作品が、対象の作品です。

参加方法

ウィルあいち会場でエントリー作品(第1回目の上映のみ)鑑賞時に投票用紙をお配りします。

発表

交流パーティー会場で発表。公式ホームページ及び各種広報でもお知らせします。



シンポジウム 「アジアの新世代女性監督からの提言」

入場 無料

9/3(木)
16:30~17:30

近年、アジアの女性監督の活躍が、世界的な注目を集めています。今年の映画祭に来場する中国、韓国の新世代女性監督等をパネラーとして迎え、各国の家族問題や社会問題、映画製作の動向などについて、ざっくばらんに語り合い、映画界の将来を展望します。



場所：ウィルあいち3階 会議室5
パネラー：ダイ・ウェイ(中国)、プ・ジョン(韓国) 各監督 他
コーディネーター：木全純治 あいち国際女性映画祭ディレクター
定員：40名

※当日会場へ直接お越しください。(定員になり次第締め切り)

トークサロン 「女性ドキュメンタリー監督と語る」

入場 無料

9/5(土)
17:00~18:00

今年の映画祭の特色の一つは、ドキュメンタリー作品の多彩さです。なかでも日本人の女性監督の作品は5本を数え、どの作品からも制作者の映像を通して伝えたいという強い意欲が伝わってきます。監督たちの視点や作品づくりについて、監督と参加者がともに語るトークサロンを開きます。



場所：ウィルあいち3階 会議室5
パネラー：鯨エマ、酒井充子、早川由美子、三浦淳子、宮崎信恵 各監督
コーディネーター：加古三津代 あいち国際女性映画祭プロデューサー
定員：40名

※当日会場へ直接お越しください。(定員になり次第締め切り)

交流パーティー

パーティー券：2,500円

9/5(土)
18:30~20:00

映画を楽しんだ後に、パーティーはいかがですか?映画好きの皆さんと映画談義もよし、ゲストの監督さんたちとの交流も楽しめます。観客賞の発表もあります。チケットの購入はお早めに。



場所：ウィルあいち地下1階レストランWill
定員：50名
ゲスト(予定)：
(海外) カトリーネ・ヴィンフェルド、ダイ・ウェイ、プ・ジョン 各監督
(国内) 鯨エマ、酒井充子、早川由美子、三浦淳子、宮崎信恵 各監督

※ゲストは、やむを得ない事情により変更場合があります。HPをご覧ください。

ワークショップ 世界の「フィルム・アーカイブ」を展望する

入場 無料

9/6(日)
13:30~15:30

「映画」には作る立場、見る立場のほかに、「保存や上映」を担う立場としてフィルム・アーカイブなどがあり、映像文化を次世代へ継承するための重要な役割を担っています。今回は、永年フィルム・アーカイブのさまざまな事業に尽力してこられた岡島尚志さんを講師にお迎えして、世界のフィルム・アーカイブの現状について、分りやすく楽しい分析とレクチャーをしていただきます。



場所：ウィルあいち 3階会議室5
講師：岡島尚志 東京国立近代美術館フィルムセンター主幹／
国際フィルム・アーカイブ連盟(FIAF)会長
定員：40名

※当日会場へ直接お越しください。(定員になり次第締め切り)

シネマ・ピクニック

親子で体験!はじめての活弁

大好評!家族で気軽に映画が楽しめるシネマ・ピクニックが今年もやって来る!今回は、変幻自在の声色と表現力豊かな語り口で無声映画に生命を吹き込む活動弁士・佐々木亜希子さんが登場!感動と興奮に包まれる佐々木さんの活弁ライブは必見です。親子活弁体験もあるので、ぜひチャレンジしてね!



◇本企画に限り、会場内でのご飲食が可能です。◇小学生以上はチケットが必要です。◇託児は、下欄をご覧ください。

9/6(日) 14:00~15:30 / 大会議室

ロイドの巨人征服

無声映画・活弁付



英題:WHY WORRY?
アメリカ/1923年/56分
監督:フレッド・ニューメイヤー、サム・テイラー
出演:ハロルド・ロイド、ジョセフ・ラルストン
協力:(株)ワイ・プランニング

チャップリン、キートンと並び「世界三大喜劇王」と呼ばれたハロルド・ロイド。全盛期にはチャップリンを上回る人気を誇っただけあって、自称病弱なロイド青年と巨人が巻き起こすドタバタ珍冒険を描いた本作は、未経験の面白さに抱腹絶倒。ロイドの笑いのエッセンスがたっぷり注がれた秀作です。

特別料金
600円

プレイベント シーン・ボイスガイドと日本語字幕つき映画鑑賞会

8/30(日)

見えにくい、聞こえにくいと映画を敬遠していた人、シーン・ボイスガイドの活動に興味がある人、映画のバリアフリーを目指したみんなが楽しめる映画上映です。シーン・ボイスガイドは、会場全体にライブで音声を伝えますので、イヤホンも必要ありません。ぜひ、ご参加ください。

場所:ウィルあいち3階大会議室

①10:00~11:52

「旅立ち〜足寄より〜」

配給:エム・エフボックス

②13:30~15:22

「旭山動物園物語 ペンギンが空をとぶ」

配給:角川映画

前売券:各800円 一日通し券:1,500円
当日券:各1,000円

企画・運営:チケット販売
ボイス・ケイン(視覚障害者の情報環境を考える会)
問い合わせ先:ボイス・ケイン TEL:090-9262-2893

※当日は、1階の視聴覚ルームでシーン・ボイスガイド体験イベント(入場無料)を開催します。

ウィルあいち会場インフォメーション

託児(要申込)

満1歳半から就学前までのお子さんをお預かりします。
(定員20人/先着順/150円) 申込期限:8月18日(火)

手話通訳あり

(舞台あいさつ、ゲストトーク等)

飲食等について

会場内での飲食は禁止となりますが、ウィルあいち3階会議室を飲食・休憩場所として用意します。地下1階にレストランWillがあります。TEL052-957-3962
1階のショップ「風's」でお弁当の予約ができます。TEL052-962-5557

上映スケジュール

「チケットぴあ」ウィルホール上映作品 Pコード：555-425 大会議室上映作品 Pコード：555-426 「ローソン」：Lコードはスケジュール表に記載

	9/2 (水)		9/3 (木)		9/4 (金)		9/5 (土)		9/6 (日)	
	ウィルホール	大会議室	ウィルホール	大会議室	ウィルホール	大会議室	ウィルホール	大会議室	ウィルホール	大会議室
9:00										
10:00	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場
11:00	① 「今、 このまがい」 90分 Lコード 48701	⑮ 「女の みづうみ」 98分 Lコード 48715	④ 「チベットの 音調」 93分 Lコード 48704	⑮ 「羅生門」 88分 Lコード 48718	⑦ 「生きていく 日々」 90分 Lコード 48707	⑳ 「あした 天気になる？」 85分 Lコード 48721	⑩ 「赤い点」 82分 Lコード 48710	㉔ 「台湾人生」 81分 Lコード 48724	⑬ 木村大作監督 来場& 特別上映 Lコード 48713	㉑ 「チベットの 音調」 93分 Lコード 48727
12:00	ゲストトーク		ゲストトーク			ゲストトーク	ゲストトーク	ゲストトーク		ゲストトーク
13:00										
14:00	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場
15:00	② 「星の国から 孫ぶたり」 95分 Lコード 48702	⑮ 「飛べ、 ペンギン」 110分 Lコード 48716	⑤ 「エスケープ」 114分 Lコード 48705	⑮ 「つばより花舞台」 78分 Lコード 48719	⑧ 「とらわれの 水」 117分 Lコード 48708	㉒ 「空と コムローイ」 90分 Lコード 48722	⑪ 「くるりの こと。」 140分 Lコード 48711	㉕ 「エスケープ」 114分 Lコード 48725	⑭ 「飛べ、 ペンギン」 110分 Lコード 48714	㉓ 「シネマ・ ピクニック」 Lコード 48728
16:00	ゲストトーク	ゲストトーク	ゲストトーク	ゲストトーク		ゲストトーク		ゲストトーク	ゲストトーク	
17:00							ゲストトーク			
18:00										
19:00	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場	開場		
20:00	③ 「ドゥーニャ & ティジー」 102分 Lコード 48703	⑮ 「イメルダ」 103分 Lコード 48717	⑥ 「おくりびと」 130分 Lコード 48706	㉑ 「今、 このまがい」 90分 Lコード 48720	⑨ 「私を撫でて」 93分 Lコード 48709	㉓ 「ブライアンと仲間たち パーマント・カエサル」 97分 Lコード 48723	⑫ 「子供の情景」 81分 Lコード 48712	㉖ 「つみぎのいえ」 45分 Lコード 48726		
21:00				ゲストトーク		ゲストトーク				

ウィルあいちチケットガイド

*共催市会場チケットガイドは中面です。

	発売期間	金額	発売場所	注意事項
チケット引換券	7/3 (金)～ 7/30 (木)	1枚600円 5枚以上から 購入できます。 (1～4枚での販売は) いたしません。	「あいち国際女性映画祭事務局」「各プレイガイド※」 ・上映前までに見たい作品のチケットと引換えてください。 引換期間: 7/31 (金)～上映前 引換場所: 発売場所と同じ。 ただし映画祭開催期間は「ウィルあいち会場チケット売場」のみ。	・この引換券では映画は見られません。 ・見たい作品のチケットとの引換えを保証する ものではありませんので、お早めに引換えて ください。 ・共催市会場のチケットとは引換えできません。

	券種	発売期間	金額	発売場所	注意事項
チケット	前売券	7/31 (金)～ 9/1 (火)	1枚800円	「あいち国際女性映画祭事務局」 「各プレイガイド※」 「チケットぴあ」「ローソン」	・「チケットぴあ」Pコード、「ローソン」Lコード については、上記上映スケジュールをご覧ください。
	当日券	9/2 (水)～ 9/6 (日)	1枚1,000円	「ウィルあいち会場チケット売場」	
	交流 パーティー券	7/31 (金)～ 9/5 (土)	1枚2,500円		・「各プレイガイド※」「チケットぴあ」 「ローソン」は、9/1 (火)までの販売です。 ・交流パーティー券 「チケットぴあ」Pコード：555-435 「ローソン」Lコード：48729
	シネマ・ ピクニック	7/31 (金)～ 9/6 (日)	1枚600円	「あいち国際女性映画祭事務局」 「各プレイガイド※」 「チケットぴあ」「ローソン」	・シネマ・ピクニックは小学生以上はチケットが 必要です。

※プレイガイド店舗案内: 松坂屋名古屋店 (栄) TEL052-251-1841、今池ガスビル TEL052-733-8211、愛知芸術文化センター TEL052-972-0430

*チケット引換券、チケットはすべて払い戻しはいたしません。

*チケットは売切れ次第、終了とさせていただきます。

*一度引換えたチケットの再引換え・払い戻しはいたしません。

*上映後20分以上経ってのご入場は他のお客様の迷惑となりますのでお断りします。その際もチケットの払い戻しはいたしません。

あなたのお近くでも上映します！

*ゲスト来場・トークあり

田原市 9月5日(土) 13:00

飛べ、ペンギン

田原文化会館 定員383人(車いす席3席有)
田原市田原町汐見5番地 電話:0531-22-6061

お問い合わせ 田原市市民環境部市民協働課 **TEL0531-23-3504**

- 託児(定員10人・先着順・無料・おやつ持参)
対象:概ね6ヶ月(首がすわっていること)から小学6年生まで 申込期限:8月24日(月)
- 手話通訳あり



- 交通案内
- 豊橋鉄道渥美線「三河田原」駅下車 徒歩10分
- 豊鉄バス伊良湖本線「田原駅前」下車 徒歩10分又は「田原萱町」下車 徒歩5分
- *三河田原駅発ぐるりんバス「図書館」下車が便利

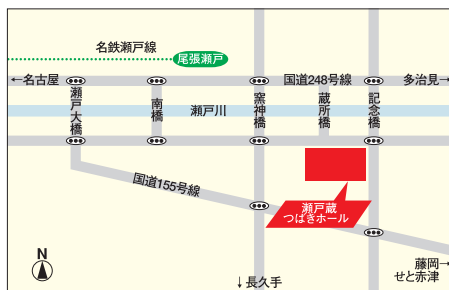
瀬戸市 9月6日(日) 13:30

今、このまががいい

瀬戸蔵つばきホール 定員350人(車いす席2席有)
瀬戸市蔵所町1-1 電話:0561-97-1555

お問い合わせ 瀬戸市交流学び課 **TEL0561-97-1335**

- 託児(定員30人・要予約・先着順・無料)
対象:就学前まで 申込期限:8月28日(金)
- 手話通訳あり



- 交通案内
- 名鉄瀬戸線「尾張瀬戸駅」下車 徒歩約5分
- 東名高速道路「名古屋IC」から車で約30分
- 東海環状自動車道「せと赤津IC」から車で約10分

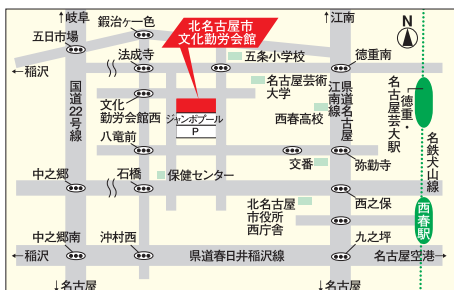
北名古屋市 9月5日(土) 13:00

チベットの音調

北名古屋市文化勤労会館 大ホール 定員754人(車いす席3席有)
北名古屋市法成寺蔵化60 電話:0568-25-5111

お問い合わせ 北名古屋市生涯学習課 **TEL0568-22-1111**

- 託児(定員10人・要申込・先着順・500円)
対象:満1歳から就学前まで 申込期限:8月28日(金)
- 手話通訳・要約筆記あり



- 交通案内
- 名鉄大山線「西春」駅下車 徒歩20分
- 北名古屋市役所 東庁舎(12:00)・西春駅西口(12:30)から臨時バス運行

小牧市 9月6日(日) 13:30

エスケープ

小牧市まなび創造館 定員306人(車いす席4席有)
小牧市小牧三丁目555番地 電話:0568-71-9848

お問い合わせ 小牧市まなび創造館 **TEL0568-71-9848**

- 託児(定員10人・先着順・無料)
対象:満1歳から就学前まで 申込期限:8月22日(土)
- 手話通訳あり



- 交通案内
- 名鉄小牧線「小牧」駅下車 西へ徒歩約5分

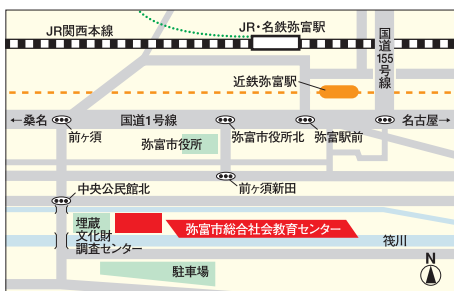
弥富市 9月5日(土) 13:30

今、このまががいい

弥富市総合社会教育センター 中央公民館ホール 定員360人
弥富市前ヶ須町野方802-20 電話:0567-65-0002

お問い合わせ 弥富市企画政策課 **TEL0567-65-1111**

- 託児(定員10人・要申込・無料)
対象:満1歳から就学前まで 申込期限:8月24日(月)
- 手話通訳あり



- 交通案内
- JR・名鉄「弥富」駅、近鉄「弥富」駅下車 徒歩約20分

共催市チケットガイド

*ウィルあい会場チケットガイドは外面です。
*販売時間は各市にお問合せください。

前売券 600円(上映日前日まで) 当日券 1,000円

	発売日	発売場所
田原市	7/3(金)~	田原文化会館、赤羽根文化会館、渥美文化会館、ウィルあいち
北名古屋市	7/3(金)~	北名古屋市役所(東庁舎)生涯学習課、文化勤労会館、東公民館、ウィルあいち
弥富市	7/15(水)~	弥富市役所企画政策課、ウィルあいち
瀬戸市	7/3(金)~	瀬戸市産業課(市役所4階)、瀬戸市交流学び課(パルティセと4階)、瀬戸蔵、文化センター、水野支所、橋山支所、品野支所、パルティセと市民サービスセンター、妻野団地市民サービスセンター、ウィルあいち
小牧市	7/22(水)~	小牧市まなび創造館、東部市民センター、味岡市民センター、北里市民センター、小牧市役所文化振興課、ウィルあいち

— あいち国際女性映画祭2009を応援します —

生活衛生同業組合
愛知県興行協会

愛知県共済 生活協同組合
ライフ共済 火災共済

 **愛知県国民健康保険団体連合会**
特定健康診査・保健指導で、生活習慣の見直しを…!

JAL 日本航空

TOYOTA

 **MENARD**
JAPAN, SINCE 1959

 **株式会社コングレ**

名古屋観光ホテル

**名古屋大須
アメ横ビル**

 **岡谷鋼機株式会社**

 **サンゲツ**
SANGETSU

 **スギ薬局**
SUGI PHARMACY CO., LTD.

株式会社 スズケン

 **豊田通商株式会社**

 **中北薬品株式会社**

Paloma

財団法人 **東海テレビ国際基金**

芸術文化振興基金助成事業



M
econat

[社] 企業メセナ協議会認定

**あいち国際
女性映画祭2009
ボランティア募集**

あいち国際女性映画祭2009では、
映画祭の運営を支えてくださる
ボランティアを募集しています。
映画祭をつくる側に参加しませんか?

活動日: 2009年9月2日(水)~6日(日)の1日以上
活動場所: ウィルあいち(愛知県女性総合センター)
(映画祭会場)
活動内容: 映画祭開催期間中の会場運営及び事務作業
対象: 映画祭開催期間中、1日以上活動できる方。男女は問いません。

申し込み方法は、映画祭ホームページ (<http://www.aiwff.com>) をご覧いただくか、映画祭事務局にお問い合わせください。

ウィルあいち会場案内

名古屋市中区上野杉町1



●交通案内

- 地下鉄名城線「市役所」駅2番出口 東へ徒歩約10分
- 名鉄瀬戸線「東大手」駅 南へ徒歩約8分
- 基幹バス、名鉄バス「市役所」下車 東へ徒歩約10分
- 市バス幹名駅「市政資料館南」下車 北へ徒歩約5分

映画祭のお問い合わせ

専用電話 **052-962-2520**

火曜日~日曜日 9:00~17:00 (映画祭開催中は21:00まで)

※休館日: 月曜日(祝日の場合は翌日も休館)・祝日

<http://www.aiwff.com>

あいち国際女性映画祭事務局

財団法人 あいち男女共同参画財団 ウィルあいち内
〒461-0016 名古屋市中区上野杉町1番地

TEL052-962-2512 FAX052-962-2477